



USER'S MANUAL

11Mbps 無線LAN USBポートアダプタ

GW-US11S

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

11Mbps 無線LAN USBポートアダプタ

GW-US11S

本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



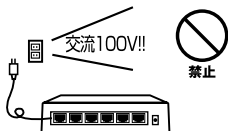
雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



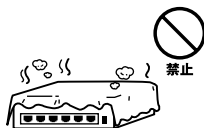
正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



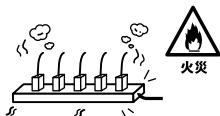
通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物は入れないで！

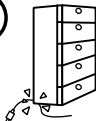
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。
万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

使用前にお読み下さい

本製品は電波法で定められた小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合証明を取得済みの製品です。そのため、日本国内のみの使用目的において無線局の免許は必要ありません。

法律により次の行為は禁止されています。

- ・改造および分解(アンテナ部分を含む)
- ・適合証明ラベルの剥離

- 1.本製品で使用する1～13チャンネルの周波数帯は、医療機器、電子レンジ等の産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本製品の使用を開始する前に必ず本製品の干渉距離内に移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認の上使用を開始してください。本製品は、工場出荷設定で移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と干渉しない14チャンネルに設定されています。

使用周波数帯域・・・・・・・・・・2.4GHz

変調方式・・・・・・・・・・DS-SS方式

想定干渉距離・・・・・・・・・・40m以下

周波数変更の可否・・・・・・・・2400～2497.5GHzまでの帯域を使用し移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局で使用される帯域を回避可能

- 2.万一本製品から移動体識別用の構内無線局にたいして電波の干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更するか本製品の使用を中止してください。
- 3.その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 GW-US11Sインストール概要

本製品のインストール前の準備及び手順の概略について説明します。

第3章 ハードウェアインストレーション

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

第4章 Windows 98/98 SecondEditionへのインストール

本製品をWindows 98/98 SecondEditionで使用する設定方法について説明します。

第5章 Windows Meへのインストール

本製品をWindows Meで使用する設定方法について説明します。

第6章 Windows 2000へのインストール

本製品をWindows 2000で使用する設定方法について説明します。

第7章 Windows XPへのインストール

本製品をWindows XPで使用する設定方法について説明します。

第8章 アダプタユーティリティのインストールと設定

本製品のアダプタユーティリティとインストール設定について説明します。

付録

付録A 仕様

本製品の仕様について説明します。

付録B 設置環境への注意

設置環境への注意について説明します。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに	
1.概要	9
2.特長	10
3.対応機種および対応ネットワーク	11
4.梱包内容の確認	12
5.各部の名称	13
6.付属ドライバ/ユーティリティCD-ROMの内容	15
第2章 GW-US11Sインストール概要	
1.使用開始前の準備	17
2.無線LAN設定手順	19
第3章 ハードウェアのインストレーション	
1.コンピュータ本体との接続	21
第4章 Windows 98/98 SecondEditionへのインストール	
1.ドライバのインストール	23
2.インストールの確認	27
3.アダプタの取り外し	29
4.ドライバの削除方法	30
第5章 Windows Meへのインストール	
1.ドライバのインストール	33
2.インストールの確認	37
3.アダプタの取り外し	39
4.ドライバの削除方法	40
第6章 Windows 2000へのインストール	
1.ドライバのインストール	43
2.インストールの確認	48
3.アダプタの取り外し	50
4.ドライバの削除方法	51
第7章 Windows XPへのインストール	
1.ドライバのインストール	53
2.インストールの確認	57

3.アダプタの取り外し	59
4.ドライバの削除方法	60
第8章 アダプタユーティリティのインストールと設定	63
1.アダプタユーティリティのインストール	64
2.Geo Wave US11S Utilityを使用する	67
付録A 仕様	79
付録B 設置環境への注意	81

はじめに

1 概要

GW-US11Sは、USBポートをもつDOS/V機上で使用可能なWireless LANアダプタです。本製品を使用することでケーブルの配線、工事等を行うことなくネットワークの構築が可能になります。IEEE802.11およびIEEE802.11bに準拠し伝送速度は、11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsに対応しています。アクセスポイントを使用するインフラストラクチャモードや端末同士で通信出来るアドホックモードをサポートしローミング機能によりサービスセット間を移動してもアクセスポイントを再認識させることなく使用可能です。またESSIDやWEPなどの機能を使用する事によりより堅牢なセキュリティを保つことが出来ます。

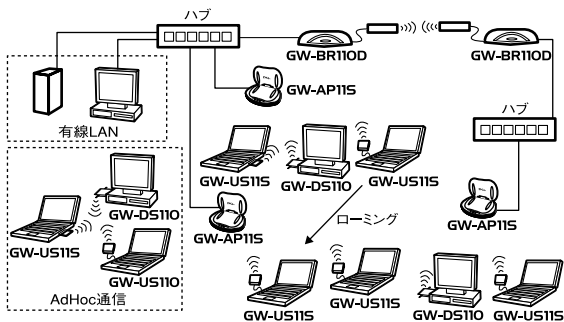


図1-1 ワイヤレスLAN構築図

- USB spec.1.1対応
- USBバス電源を使用するため、ACアダプターは不要です。
コンピューターのリソースを必要としません。
プラグアンドプレイ機能に完全対応しています。
- IEEE802.11/802.11b 準拠
- ARIB STD-33A/STD-T66準拠
- ノイズに強いDS-SS方式
- 2.4GHz周波数帯を使用
- 13チャンネルサポート(14chは使用できません)
- 11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動認識
- ESSIDおよびWEP機能により堅牢なセキュリティを実現
- 11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90mまでの通信が可能
(屋内使用時、見通し距離)
- 高感度チップアンテナ採用
- 異なるアクセスポイント間を移動可能なローミング機能
に対応
- セットアップユーティリティ付属
- 低消費電力
- 通信状況が簡単に確認出来る2つのLEDを装備

3 対応機種および対応ネットワーク

GW-US11Sの対応機種および対応OSは以下のようになっています。

対応機種

DOS/V機

対応OS

Windows98/98SE/ME

Windows2000

WindowsXP

4 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

GW-US11S Wireless LAN USBアダプタ
ドライバ/ユーティリティCD-ROM 1枚
このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

5 各部の名称

製品本体には、PWRとLNK、2つのLEDインディケータを備えています。

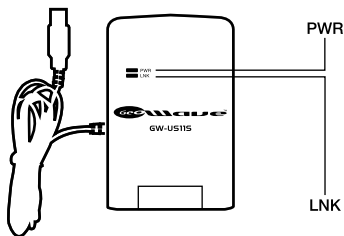


図1-2 GW-US11S LED

<PWR>

電源が供給されると点灯します。

<LNK>

ワイヤレスネットワークが確立された場合に点灯します。
確立されていない場合は点滅します。

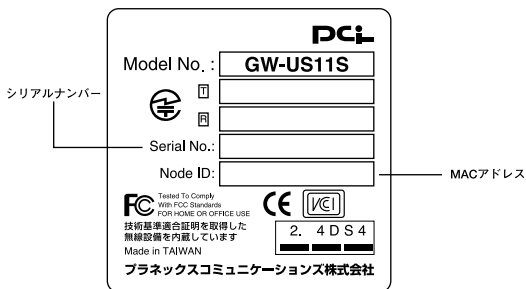


図1-3 カード裏面

<シリアルナンバー>

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要になります。

<MACアドレス>

本製品のMACアドレス(物理アドレス)です。

付属のドライバ/ユーティリティCD-ROMのディレクトリおよびファイル構成は次のようになっています。

Setup.exe

(ユーティリティ用のセットアッププログラムです。)

Drivers

(各種OS、Win98、98SE、Me、2000用ドライバを収納しているフォルダです。)

- NetNS11.inf
- Netvusbr.inf
- NS11.sys
- netvusbr.sys

WinXP

(Windows XP用ドライバが入っているフォルダです。)

- NetNS11.inf
- Netvusbr.inf
- NS11.sys
- netvusbr.sys

WinNT

(本製品では使用しません。)

- NS11.dll
- NS11.sys
- oemsetup.inf

95osr2

(本製品では使用しません。)

- NetNS11.inf
- NS11.sys

GW-US11Sインストール概要

本章ではGW-US11Sのインストール前の準備及び手順の概略を説明します。

本マニュアルにはワイヤレスネットワークで使用するプロトコル及びアドレスの設定方法は含まれません。

1 使用開始前の準備

無線LANネットワークにはコンピュータとコンピュータを接続するアドホックモードとアクセスポイントを使用するインフラストラクチャーモードの二種類があります。これから使用されるネットワークがどちらのモードかを事前にご確認ください。

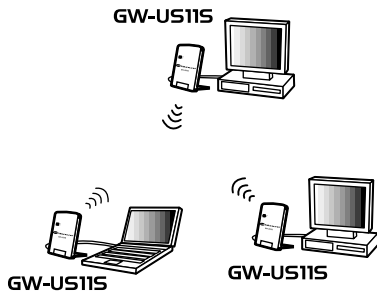


図2-1 アドホックモード

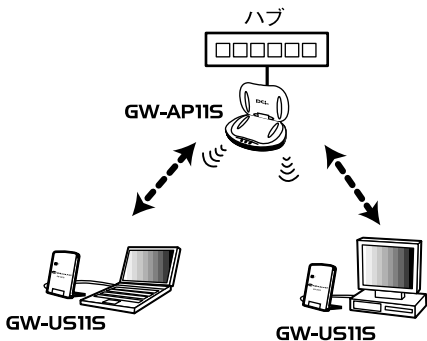


図2-2 インフラストラクチャネットワーク

使用開始時に必要になる情報は以下の通りです。

ワイヤレスネットワークのモードタイプ (アドホック及びインフラストラクチャ)

ESSID

無線のネットワークグループを作成する機能です。

WEP

無線を暗号化するための機能です。WEPには40bitと128bitの二種類があります。

2 無線LAN設定手順

無線LANを使用開始するまでの手順の概略を説明します。
詳細はそれぞれのページを参照してください。

1. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
P.21
2. 使用されるOSに合わせてドライバをインストールします。
P.23 ~ P.61
3. TCP/IP、NetBeui等のプロトコル及びアドレスの設定を行います。
4. 設定を行う為のユーティリティをインストールします。
P.64
5. ユーティリティを起動して使用するネットワークモードを設定します。
P.69
6. ESSIDの設定を行います。
P.69
7. 40または128ビットでWEPの設定を行います。
P.73
使用するワイヤレスネットワークでWEP機能が使用されていない場合は設定する必要はありません。
8. ユーティリティを終了して完了です。これで無線LANネットワークに参加することが可能になります。

ハードウェアインストール

本章ではコンピュータへのアダプタのインストール方法およびネットワーク・ケーブルの接続について説明します。本アダプタのインストールは以下の手順で行います。

1 コンピューター本体との接続

1. コンピューターの電源を切ります。
2. 本製品のUSBコネクタをコンピューターまたは、USBハブのダウンストリームポートに接続します。

注意

本製品をUSBハブに接続する場合は、必ずUSBハブがセルフ電源で動作していることをご確認ください。

3. GW-US11Sを図のようにします。

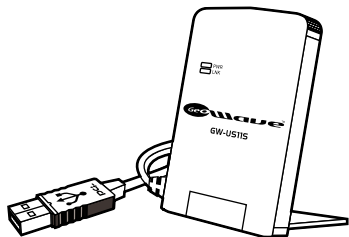


図3-1 本体展開

3

ハードウェアインストール
ション

Windows 98/98 SecondEdition へのインストール

ここでは、GW-US11SをWindows 98 / 98SecondEditionで使用する場合の設定方法について説明します。

1 ドライバのインストール

1. 本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows98起動時にGW-US11Sが自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



3. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

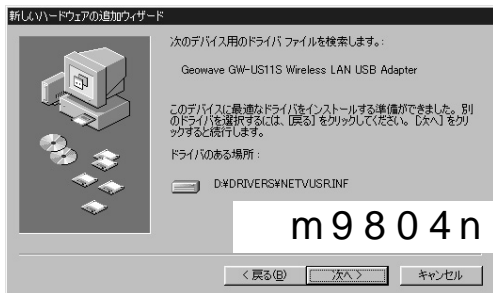


4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[検索場所の指定] をチェックし、[D:¥Drivers] (CD-ROMドライブがDドライブの場合) と入力します。



5. GW-US11S付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[次へ] ボタンをクリックします。

6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows98 CD-ROMを要求するメッセージが表示された場合は、Windows98のCD-ROMをセットして[OK] ボタンをクリックしてください。

コピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され以下のファイルが要求された時には、ファイルのコピー元に「D:¥Drivers」を指定してください。

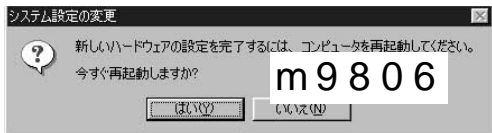
netvusbr.inf
netvusbr.sys

上記以外のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「C:¥WINDOWS¥POPTIONS¥CABS(Windows98プリインストールモデルの場合)」としていただくか、CD-ROMドライブの「WIN98」を指定してください。(CD-ROMドライブがFの場合「F:¥WIN98」と指定してください。)

8. ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。



9. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックします。



2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、「システムのプロパティ」から、[デバイス マネージャ]タブを開きます。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックして「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。3-4 の手順でドライバを一旦削除してから 3-1 の手順で再度インストールします。



3. 「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



3 アダプタの取り外し

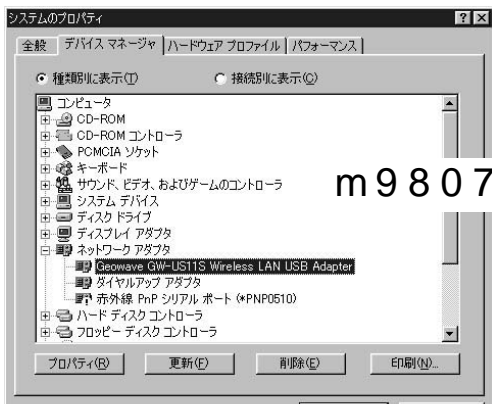
1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品のLNK LEDで確認します。本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合はドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

4

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックします。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックします。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「Geowave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除] ボタンをクリックします。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除] ボタンをクリックします。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[はい]ボタンをクリックします。



3. 再起動の要求メッセージが出ますが、[いいえ]ボタンをクリックします。コンピューターの電源を切り、本製品をコンピューターから取り外してください。

Windows Meへのインストール

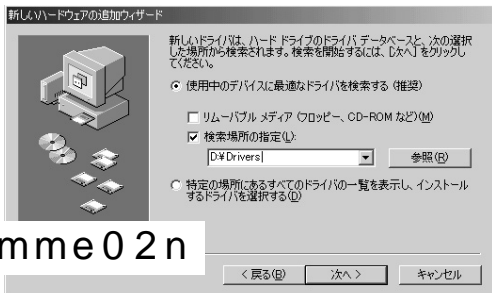
ここでは、GW-US11SをWindows Meで使用する場合の設定方法について説明します。

1 ドライバのインストール

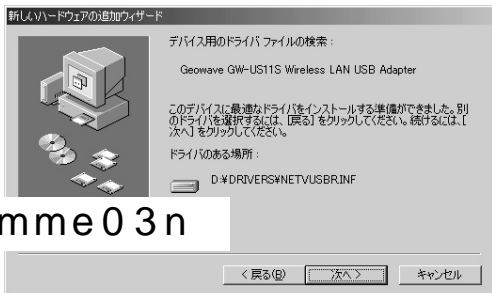
1. 本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows Meの起動時にGW-US11Sが自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。



3. ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「リムーバブルメディア」にチェックマークが入っている場合は「検索場所の指定」をチェックしてください。「D:¥Drivers」(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力し付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットした後、[次へ]ボタンをクリックします。



4. ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが検出されます。ドライバのある場所が D:¥DRIVERS¥NETVUSBR.INF になっていることを確認してから、[次へ]ボタンをクリックします。



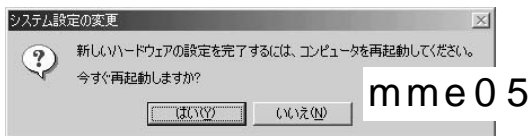
5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「D:¥Drivers」と指定してください。

netvusbr.inf
netvusbr.sys

6. インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので[完了]をクリックします。



7. 再起動の要求メッセージがでますので、「はい」をクリックして再起動します。



8. 再起動後、4-2の手順でデバイスマネージャーから本製品が正常に認識されている事を確認します。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
3. [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから4-1の手順で再度インストールします。



4. 「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」を選択して[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



3 アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品のLNK LEDで確認します。本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合はドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるのでこれを選択し [削除] ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の「+」マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示される場合はこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。



3. 再起動を要求するメッセージが表示されますが、[いいえ] をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

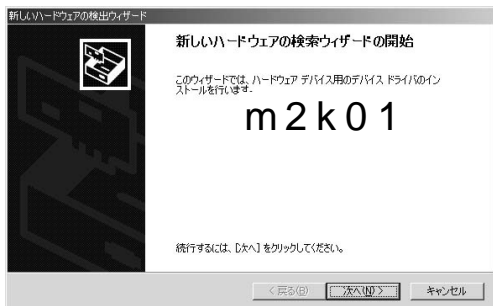


Windows 2000への インストール

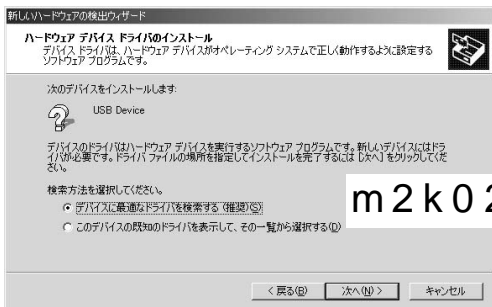
ここでは、GW-US11SをWindows 2000で使用する場合の設定方法について説明します。

1 ドライバのインストール

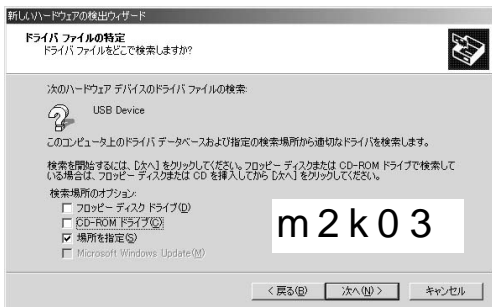
1. 本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows 2000起動時にGW-US11Sが自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



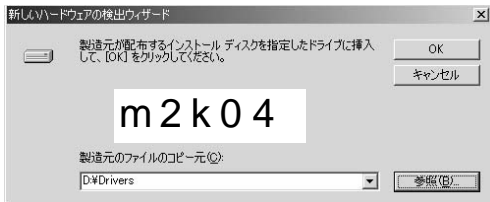
3. [デバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次へ] をクリックします。



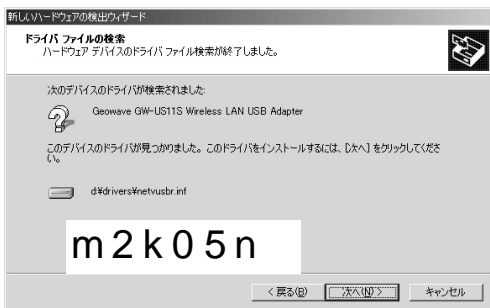
4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[場所を指定] のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。[次へ] ボタンをクリックします。



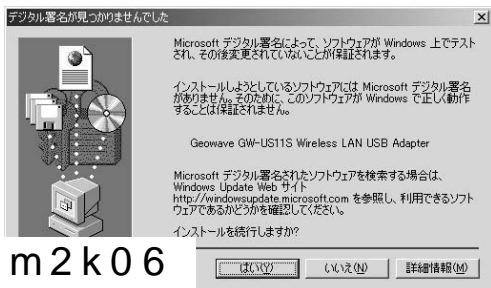
5. 本製品付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に「D:¥Drivers」(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックします。



6. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。検索されたドライバが、D:¥drivers¥netvusr.inf である事を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



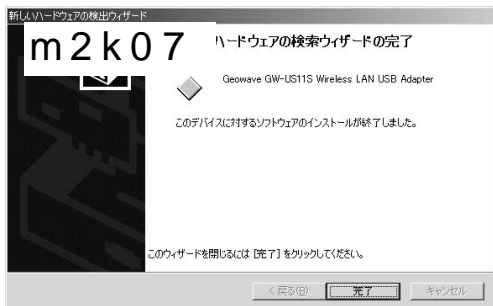
7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい]をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを指定された場合は「ファイルのコピー元」に「D:¥Drivers」と指定してください。

netvusbr.inf
netvusbr.sys

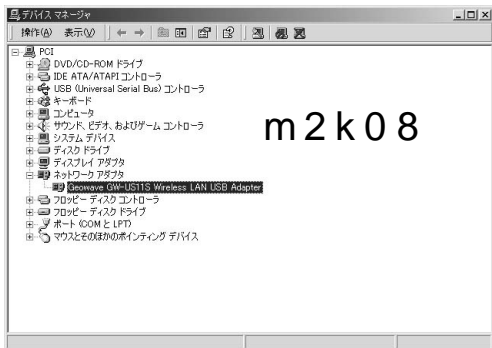
8. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]をクリックします。



2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[ハードウェア]のタブを開きます。
3. [デバイスマネージャ]をクリックします。
4. [デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから5-1の手順で再度インストールします。



5. 「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」を選択し、[操作] から [プロパティ] を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



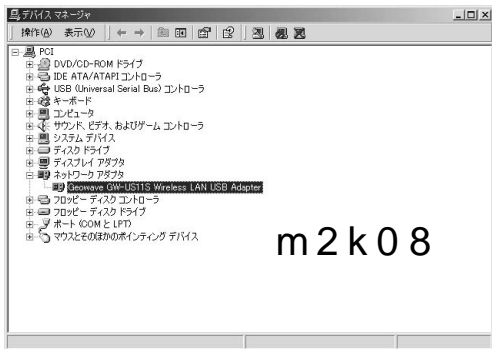
3 アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品のLNK LEDで確認します。本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合はドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

4 ドライバの削除方法

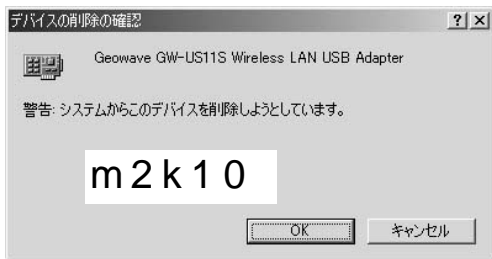
ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるのでこれを選択し右クリックの[削除] を選択してください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の「+」マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示される場合はこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。



Windows XPへのインストール

ここでは、GW-US11SをWindows XPで使用する場合の設定方法について説明します。

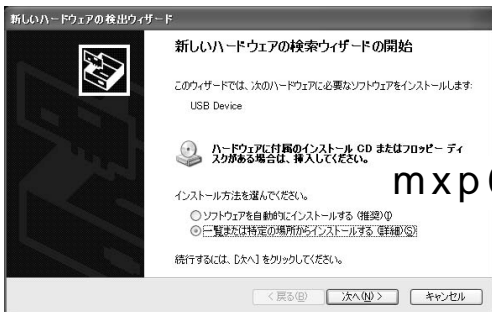
1 ドライバのインストール

1. 本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows XP起動時にGW-US11Sが自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



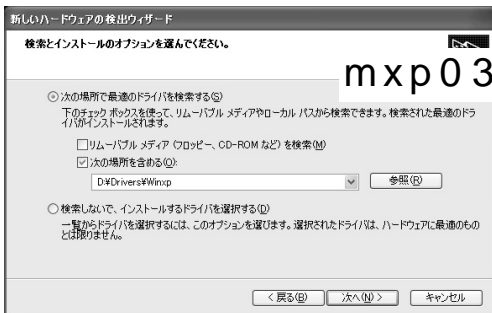
m xp0 1

3. [一覧または特定の場所からインストールする] を選択し、[次へ] をクリックします。



mxp02

4. [次の場所で最適なドライバを検索する] を選択し、[次の場所を含める] にチェックを入れ、リストボックスに「D:¥Drivers¥WinXP」(CD-ROMドライブがDドライブの場合) と入力します。他の項目からはチェックを外し、本製品付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし[次へ] ボタンをクリックします。



mxp03n2

5. 「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい] をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを指定された場合は「ファイルのコピー元」に「D:¥Drivers¥WinXP」と指定してください。

netvusbr.inf
netvusbr.sys

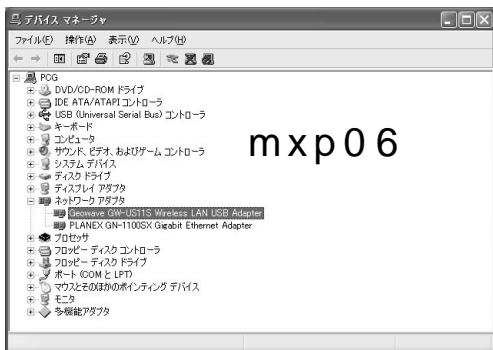
6. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]をクリックします。



2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[ハードウェア]のタブを開きます。
3. [デバイスマネージャ]をクリックします。
4. [デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから5-1の手順で再度インストールします。



5. 「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」を選択し、[操作] から [プロパティ] を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



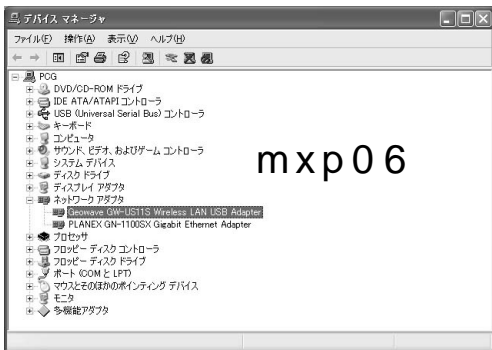
3 アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品のLNK LEDで確認します。本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合はドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示されるのでこれを選択し右クリックの [削除] を選択してください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の「+」マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「GeoWave GW-US11S Wireless LAN USB Adapter」が表示される場合はこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。



アダプタユーティリティの インストールと設定

GW-US11Sのドライバ・ディスクにはアダプタの診断および設定ユーティリティが含まれます。このユーティリティには以下の機能を提供します。

GW-US11Sの現在の構成を表示します。

GW-US11Sのワイヤレスネットワーク設定を行います。

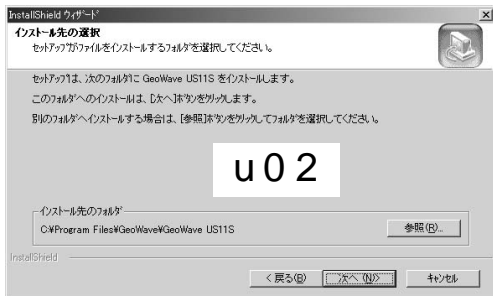
GW-US11Sの基本的機能の診断を行います。

1 アダプタユーティリティのインストール

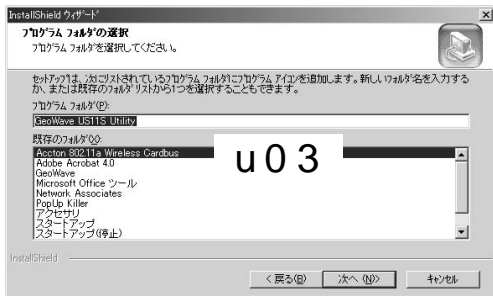
1. 本製品に付属のドライバ/ユーティリティCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入してください。
2. 「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「D:¥Setup.exe」と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
3. インストーラが起動してインストールを開始するウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. インストール先のパスを指定するウィンドウが表示されます。インストール先のパスを変更する場合は、「参照」ボタンをクリックしてください。続行する場合は、「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. プログラムフォルダリストに追加するフォルダ名を指定するウィンドウが表示されます。変更される場合は、新しいフォルダ名を入力してください。続行する場合は、「次へ」ボタンをクリックしてください。

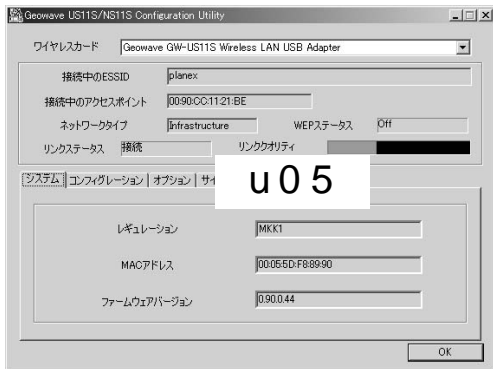


6. 「Install ウィザードの完了」ウィンドウが表示されたらすぐにコンピュータを再起動して設定を有効にする場合は「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」ラジオボタンをチェックしてください。後でコンピュータを再起動する場合は「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」ラジオボタンをチェックしてください。「完了」ボタンをクリックするとインストールは完了です。



2 GeoWave US11S Utilityを使用する

タスクバーの「スタート」ボタンをクリックして表示されるリストから「プログラム」「GeoWave」フォルダ内の「GeoWave US11S」フォルダ、「GeoWave US11S Utility」アイコンをクリックしてユーティリティを起動します。以下のメインウィンドウが表示されます。



GW-US11Sの現在の構成を表示します。

ウィンドウ上半分のワイヤレスカード情報欄には動作中のワイヤレスカードの情報が表示されます。

<ワイヤレスカード>

使用中のワイヤレスLANアダプタの名称です。

<接続中のESSID>

現在設定されているESS IDが表示されます。

<接続中のアクセスポイント>

接続先のアクセスポイントのMACアドレスが表示されます。

<ネットワークタイプ>

動作中のネットワークタイプが表示されます。

<WEPステータス>

暗号化の有効または無効が表示されます。

<リンクステータス>

リンク状態が表示されます。

<リンククオリティ>

使用している電波の品質を表示します。

ウィンドウ下半分のリンク情報欄にはワイヤレスカードとソフトウェアの情報が表示されます。

・システム

<レギュレーション>

使用周波数のドメイン名です。本製品は、日本のレギュレーションに適合しているため「TELEC」と表示されます。

<MACアドレス>

本製品に設定されているMACアドレスが表示されます。

<ファームウェアバージョン>

使用中のファームウェアバージョンです。

GW-US11Sのワイヤレスネットワーク設定を行います。

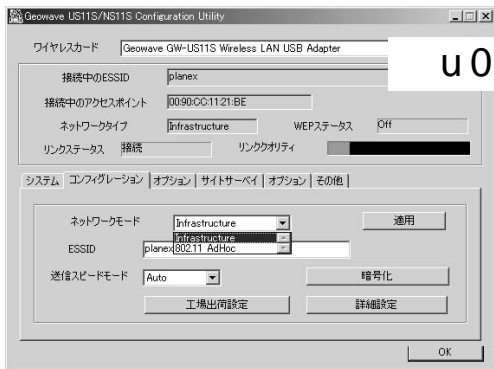
メインウィンドウから「コンフィグレーション」タブをクリックしてください。以下のウィンドウが表示されます。

・コンフィグレーション

ネットワークモード

ワイヤレスLANネットワークには、通常アクセスポイント使用してそれぞれの端末が通信をおこなうインフラストラクチャモードまたはアクセスポイントを使用せずにそれぞれの端末同士が通信をおこなうアドホックモードとIEEE802.11アドホックモードがあります。＜ESS-ID＞の設定ESS-IDを指定することによりワイヤレスLANグループを作成する事が可能になります。ESS-IDを指定した場合は同じIDをもつコンピュータまたはアクセスポイントしか通信が出来ません。

ESS-IDを設定する場合はテキストエリアにESS-IDを入力してください。設定しない場合は「ANY」で構いません。



u06

(インフラストラクチャモード)(アドホックモード)

インフラストラクチャモードでワイヤレスネットワークを構築する場合は「ネットワークモード」を「Infrastructure (インフラストラクチャ)」にしてください。

アドホックモードでワイヤレスネットワークを構築する場合は、「ネットワークモード」を「IEEE802.11 AdHoc(アドホック)」にしてください。

注意

- ・ GW-US11SはIEEE802.11アドホックのみのサポートになります。Intersilアドホック(アドホック)機器との通信は出来ませんので注意してください。
- ・ GW-US11Sは14chを使用できませんのでインフラストラクチャーモードの場合はアクセスポイントの設定を14ch以外に設定するようにして下さい。

それぞれのアドホックモードは以下の違いがあります。使用されるネットワーク環境に合わせて適切な設定を行ってください。

	コンピュータとコンピュータ (アドホック)	IEEE802.11 アドホック
ESSID	設定必要無し	設定必要あり
チャンネル	設定必要あり	設定必要なし

<送信スピードモード>の設定

送信速度を設定することが出来ます。AUTO/11/5.5/2/1Mbpsから選択可能です。ワイヤレスLANでは、転送速度が遅いほど転送距離が伸びパケットの損失率は下がります。アクセスポイント、端末までの距離が長い、または無線に適していない環境の場合は転送速度を調整する事により最適なパフォーマンスを発揮することが可能になります。



詳細設定

<パワーセーブモード>の設定

パワーセーブモードを有効に設定する場合は「設定する」ラジオボタンを、設定しない場合は「設定しない」ラジオボタンをチェックしてください。

<RTS しきい値>の設定

RTSしきい値は「隠れ端末」が原因で通信の転送効率が落ちてしまう場合に有効です。「有効」に設定すると端末からの転送されるパケットサイズがここで設定されたしきい値を超えた場合にRTS/CTSアルゴリズムを実行します。「隠れ端末」がない場合は「無効」に設定してください。

「無効にする」ラジオボタンをチェックするとRTSしきい値を設定しません。128～3000の間で数値を設定してください

<フラグメントしきい値>の設定

ここで設定された値を超えるすべてのパケットを設定されたサイズに分割して転送します。これによりグループ内の他のコンピュータが通信できる確率がより高くなります。256～2346の間でスライダを設定して下さい。



u08n

<WEP(Wired Equivalent Privacy)>の設定

WEP機能は、キーワードを暗号化して転送データにスクランブルをかける機能です。この機能を有効に設定するとより高いセキュリティを使用したネットワークを実現することが可能です。WEP機能有効時には、グループ内の全てのコンピュータが同じ暗号キーを使用する必要があります。以下の手順でWEP機能を設定してください。

1. 「設定する」ラジオボタンをチェックしてください。「暗号化」ボタンがクリック可能になります。「暗号化」ボタンをクリックしてください。以下のウィンドウが表示されます。

暗号化

暗号モード Disable 更新

デフォルトキー 1 キャンセル

キーワード

マニュアル

16進数でキーを入力してください。

Key 1 u09n

Key 2

Key 3

Key 4

閉じる

2. 暗号モードを設定します。WEPキーには40ビット長キーと128ビット長キーの二種類があります。使用される環境に合わせてリストボックスから「40bit」または「128bit」を選択してください。
3. 簡単に暗号モードを使用される場合は「キーワード」を両者の間で合わせてください。マニュアル(手入力)で使用される場合はキーを十六進数で0~9、A~F、a~fの間で入力します。40ビット、128ビット共に4つまでキー文字列を作成可能です。
4. 40ビットで作成した場合は「デフォルトキー」リストボックスから使用するキー番号を選択します。
5. 「更新」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

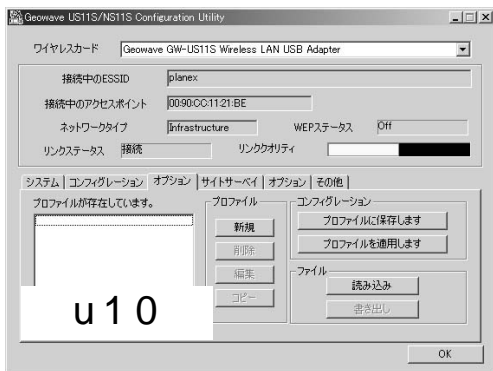
8

工場出荷設定に戻す

全ての設定を工場出荷設定に戻すには「工場出荷設定」ボタンをクリックしてください。各項目がデフォルトの設定値にかかります。

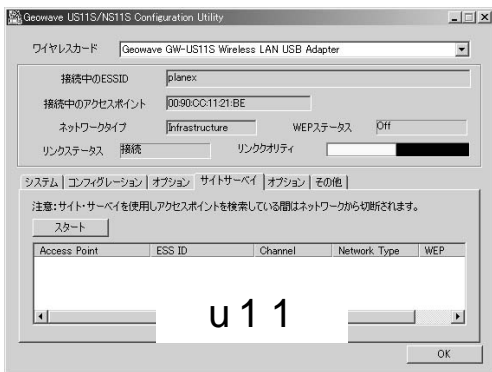
<オプション>

ここでその時々々の状況に合わせたプロファイルを作り、保存し状況に合わせて呼び出すことが出来ます。プロファイルを適用する場合にはコンフィグレーションの「プロファイルを適用する」ボタンを押して下さい。



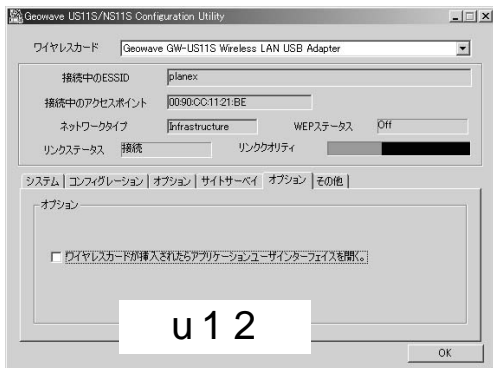
< サイトサーベイ >

「サイトサーベイ」タブをクリックし、「スタート」ボタンを押すと各アクセスポイントのMacアドレス、ESSID、使用されているチャンネル、ネットワークのタイプ、WEPの有無などの参照する事が出来ます。



< オプション >

「オプション」タブをクリックし、チェックボックスにチェックを入れるとカードが挿入された時、アプリケーションのユーザーインターフェイスが開きます。



仕様

< 準拠する規格 >

IEEE802.11/802.11b、ARIB STD-33/STD-T66準拠
USB Spec1.1

< 転送速度 >

1/2/5.5/11Mbps

< 周波数帯 >

2.4 ~ 2.497GHz

< チャンネル数 >

13ch

< 通信距離 >

11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90m(屋内使用時、見通し距離)
環境により上記距離を満たせない場合があります。

< アンテナタイプ >

チップアンテナ

< 変調方式 >

CCK : 11Mbps、5.5Mbps
DQPSK : 2Mbps
DBPSK : 1Mbps

< LEDインディケータ >

PWR、LNK

< 消費電力 >

+5V DC、70mA

< 外形寸法 >

92mm × 60mm × 14mm (W × D × H)

< 重量 >

97g

< 動作温度 >

0 ~ 55

< 動作湿度 >

10 ~ 90% (結露しないこと)

< EMI >

VCCI Class B、FCC、CE

設置環境への注意

B

設置環境への注意

ワイヤレスLANはケーブルの配線や工事等が必要ないため誰でも簡単に使用することが可能ですが設置場所または通信したい端末との間に以下の物質を使用した遮蔽物がある場合は、転送速度の低下あるいは通信出来ないなどの問題が生じます。安定した通信を行うには出来る限りこれらの環境要因を避けて設置してください。

環境要因	転送距離への影響 (*が多いほど、影響が大きいことを表します。)	具体例
空気	*	—
石材	**	木材の仕切り
石膏	**	仕切り壁
合成素材	**	ベニヤ板の仕切り
アスベスト	**	天井
ガラス	**	窓ガラス
水	***	湿った木材
煉瓦	***	煉瓦壁
大理石	****	石壁
セメント コンクリート	****	床、壁
防弾ガラス	****	哨舎
鉄	*****	鉄の仕切り 強化コンクリート壁

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	11Mbps 無線LAN USBポートアダプタ
型番 Product No.	GW-US11S
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

◎初期不良・修理の手順（センドバック方式）

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。
ブラネックスコミュニケーションズ(株)
サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。
(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。 ●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1年間
製品名 Product name	11Mbps 無線LAN USBポートアダプタ
型番 Product No.	GW-US11S
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都府 道県
TEL	— — 内線
FAX	— —
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。
なお弊社ホームページにてユーザー登録をおこなって
いただいていない場合には、
一切のサポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

受付時間：月曜日～金曜日（祭日は除く）

10:00～12:00・13:00～17:00

FAX：03-5614-1018

ユーザー登録：<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記Webサイトで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社



GW-US11Sマニュアル補足文

SS Manual No.PHM-02-12-04-TN-GW-US11S Version 1.0

このたびは、PCI製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

Windows XPでご利用のお客様へ

Windows XP用の最新ドライバは下記のURLにて公開しております。
お手数ですがダウンロードしてご使用していただけますようお願いいたします。
なお、インストール方法につきましては製品添付のマニュアルをご参照くださいませ。

●変更点

Windows XPで使用時の通信の安全性向上

URL

<http://www.planex.co.jp/support/download/gw-us11s.shtml>

今後ともPCI製品をご愛顧いただけますよう、お願い申し上げます。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社